



福山城築城400年記念事業 特別能公演

# 能 新作能 翁 福山

























出演者

大島 政允  
大島 輝久  
大島 衣恵  
野村 萬斎  
大倉源次郎  
亀井 広忠 他

2022年10月29日(土) 13:00~15:30 (開場 12:00)

ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ 大ホール 広島県福山市松浜町2-1-10  
TEL.084-928-1800 FAX.084-928-1801

## 主な出演者紹介

|  |  |  |   |   |  |
|--|--|--|---|---|--|
| <p>大島 政允</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1942年生れ 広島県在住<br/>能大島家4代目</p> | <p>大島 輝久</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1976年生れ 東京都在住<br/>能大島家5代目</p> | <p>大島 衣恵</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>1974年生れ 広島県在住</p>                           | <p>御厨 誠吾</p>  <p>能楽師 ワキ方宝生流<br/>1973年生れ 福岡県在住</p>                            | <p>塩津 哲生</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1945年生れ 東京都在住</p>    | <p>出雲 康雅</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1947年生れ 東京都在住</p> |
| <p>野村 萬斎</p>  <p>能楽師 狂言方和泉流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1966年生れ 東京都在住</p>             | <p>野村 祐基</p>  <p>能楽師 狂言方和泉流<br/>1999年生れ 東京都在住</p>                                     | <p>森田 保美</p>  <p>能楽師 笛方森田流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1963年生れ 京都府在住</p>    | <p>杉信 大朗</p>  <p>能楽師 笛方森田流<br/>1986年生れ 東京都在住</p>                             | <p>大村 定</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1949年生れ 埼玉県在住</p>     | <p>長島 茂</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1959年生れ 東京都在住</p>  |
| <p>大倉源次郎</p>  <p>能楽師 小鼓方16世大倉流宗家<br/>人間国宝<br/>(重要無形文化財保持者各員認定)<br/>1957年生れ 東京都在住</p>  | <p>久田 舜一郎</p>  <p>能楽師 小鼓方大倉流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1944年生れ 兵庫県在住</p>            | <p>清水 皓祐</p>  <p>能楽師 小鼓方大倉流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1961年生れ 大阪府在住</p>   | <p>大倉 伶士郎</p>  <p>能楽師 小鼓方大倉流<br/>2006年生れ 東京都在住</p>                           | <p>高林 伸二</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1963年生れ 京都府在住</p>    | <p>狩野 了一</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1967年生れ 東京都在住</p> |
| <p>亀井 広忠</p>  <p>能楽師 大鼓方葛野流15世宗家<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1974年生れ 東京都在住</p>      | <p>谷口 正壽</p>  <p>能楽師 大鼓方石井流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1968年生れ 滋賀県在住</p>           | <p>梶谷 英樹</p>  <p>能楽師 太鼓方金春流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1970年生れ 東京都在住</p> | <p>金子 敬一郎</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1968年生れ 埼玉県在住</p> | <p>佐々木 多門</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>重要無形文化財<br/>能楽総合保持者<br/>1972年生れ 東京都在住</p> | <p>塩津 圭介</p>  <p>能楽師 シテ方喜多流<br/>1984年生れ 東京都在住</p>                       |

前売券 指定席 ..... 8,000円 自由席 ..... 5,000円  
※当日券は500円アップ。  
※幼児の入場はご遠慮下さい。  
※チケットの払い戻しはいたしません。  
小・中・高・大学生(自由席) ..... 2,000円

チケット販売 8月20日(土) 午前10:00より発売

|  |  |   |   |
|--|--|---|---|
|  <p>リーデンローズ</p> |  <p>大島能楽堂</p> |  <p>ローチケ</p> |  <p>チケットぴあ</p> |
|  |  | 指定席 自由席 63452   | 指定席 513-901 自由席 514-079   |

新型コロナウイルス感染対策のため、下記の事項にご理解、ご協力をお願いします

- ・体調不良の方は入場をご遠慮ください
- ・入場時に手指の洗浄をお願いします
- ・マスクの着用をお願いします

お問い合わせ・お申し込み ▶ 喜多流大島能楽堂 TEL&FAX. 084-923-2633 ✉ osimano@orange.ocn.ne.jp

主催/喜多流大島能楽堂 (有)榎木端 共催/福山城築城400年記念事業実行委員会 後援/福山文化連盟 福山喜多会 協賛/国際ソロプチミスト福山



福山城築城400年記念事業 特別能公演

# 新作能 福山翁

江戸幕府は能楽を式楽として定めました。徳川秀忠から備後地方を拝領した水野勝成は福山藩の様々な行事に能を奉納したと伝えられています。福山城築城400年を祝い、野村萬齋氏を迎えて能の特別演目「翁」の上演と、福山市制100周年記念を祝い創作された新作能「福山」を6年ぶりに再演します。

## 福山城築城四百年記念事業 特別能公演

令和四年十月二十九日(土) 午後一時開演  
ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ

### 能 翁

翁 大島 輝久

三番叟 野村 萬齋

千歳 野村 裕基

大鼓 亀井 広忠

脇鼓 大倉伶士郎

頭取 大倉源次郎

脇鼓 清水 皓祐

笛 杉 信太郎

後見 深田 博治  
中村 修一

後見 塩津 哲生  
狩野 了一

地謡 高林 昌司 高林 伸二  
佐々木多門 大村 定  
金子敬一郎 出雲 康雅  
塩津 圭介 長島 茂

(休憩二十分)

### ご挨拶

福山市長 枝広 直幹

花の精 有木 彩乃  
花の精 有木 清乃  
花の精 原田可南子  
花の精 原田佐和子  
花の精 荒木 七海

シテツレ 阿部正弘の霊 大島 衣恵  
後シテ 朱 雀 神 大島 輝久  
前シテ 水野勝成の霊 大島 政允

### 新作能 福山

ワキ 旅人 御厨 誠吾

大鼓 谷口 正壽  
小鼓 久田舜一郎

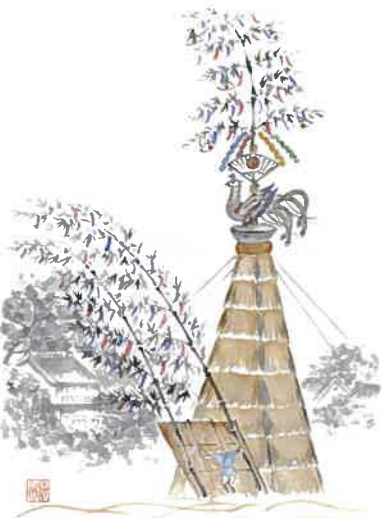
太鼓 梶谷 英樹  
笛 森田 保美

後見 高林 伸二

狩野 祐一  
大島 伊織

園尾 英樹 塩津 圭介  
奥田 浩平 金子敬一郎  
地謡 吉田 道弘 長島 茂  
原田憲太郎 狩野 了一  
森 直樹 佐々木多門

午後三時三十分頃終了予定



### 曲目解説

#### ■能「翁」

「翁」は、「能」にして能にあらざ」といわれ、能・狂言のルーツとも謂われるまさに別格の一曲です。どのカテゴリーにも属さず、物語めいたものはありません。神聖な儀式であり、演者は神となつて天下泰平、国土安穩を祈禱する舞を舞います。観客も神事の参加者、目撃者として、言葉にできない領域に入ります。



撮影：坂川慎治



#### ■新作能「福山」

福山城を舞台に、初代藩主水野勝成、幕末の藩主阿部正弘が現代に姿を現し、その志を人々に伝え、さらに福山を守護する朱雀神が天空を舞い、福山の未来と若者たちの行く末を祝福する物語。2016年、福山市市制施行100周年を記念して創作初演、6年ぶりの再演となる。制作：喜多流大島能楽堂



#### ■能楽とは

能は「謡」という抑揚のついた詞で綴られた詩劇です。能面と呼ばれる独特の面(おもて)を使う仮面劇でもあり、音楽劇、舞踊劇でもあります。室町時代、足利義満將軍の手厚い庇護を受けた観阿弥・世阿弥父子が、それまでであった猿楽や田楽などを洗練し、集大成したものです。能の演目の多くは、平家物語、源氏物語、今昔物語など古典文学、各地の伝説や神話を題材としています。現在、上演可能な作品として伝承されている曲は250番ほどで、その中の80番くらいが最もよく上演されています。明治維新後に作られた曲を新作能といえます。

#### ■能の音楽

能の音楽を囃子(はやし)といい、四種類の楽器と謡で5人囃子です。



地謡 じうたい



太鼓 たいこ



小鼓 こつづみ



大鼓 おおつづみ



太鼓 たいこ